## Kumwetulira



Mwa dzuka bwanji? Dni ka lankhula daily..

関町北小学校のみなさん、こんにちは。いよいよ2学期が始まりましたね。きっと学校が始まる前は新しい学期にワクワクした気持ちと、欠しぶりの学校でどきどきした気持ちと、ちょっぴり休みが終わってしまうのがいやだなあという気持ちがあったと思います。気持ち新たにいろんなことに挑戦していってくださいね!

わたしは、みなさんの休みとはずれているので、このみなさんが夏休みの間もしっかり学校に行っていました。今は日本でいう3学期なのですが、この3学期は1年生のクラスに入って授業をしています。まもなく9月9日(金)で終わってしまうんですけどね。今回は久しぶりに学校での活動の様子をお話ししたいと思います。

わたしが今回から STD 1 を選んだのには理由が2つあります。なんだと思いますか?1つ目は、学習の基礎になるのはやっぱり低学年の学習が大切だと感じたからです。1年生では0~9までの数を習います。日本に比べると少ないですよね。でも、数字が書けなかったり、One が1を表していることや、●は黒丸1つということを理解できてなかったりもする子もいます。マラウイでは、英語とチェワ語を使うので、One だけでなく、awiri という言い方もします。ここにも覺える難しさはあるのかもしれませんが、低学年のうちから数の懲覚を身につけることの大切さを感じました。

2つ目は、マラウイの先生と一緒に授業をすることができるからです。わたしはチェワ語は日常生活の会話くらいしかできません(聞くことはできても、やっぱり話すことは難しいですよね・・・)。わたしが事前に授業の内容を説明しておくことで、授業を一緒にすることができます。わたしがいなくなったあとも、計算練習などが続いてほしいなあという思いもこめて、この取り組み方に変えました。

さて、3学期の間(約12週間ですね)過ごしてみましたが、やっぱり楽しいですね。 でもうまくいかないこともたくさんありました。すでに3学期の進級テストは終わってしまいましたが、100点や90点を取る子も多くいてとても嬉しかったです。日



本のように数字やひらがな、漢字を練習するようなドリルがないので、フラッシュカードをしたり、空書きをしたりしながら、数の定着をしていきました。お金の学習をする単元では、買い物コーナーを作って買い物をするという体験も入れてみましたよ。

食べ終わったおかしの袋 もジュースの入れ物もす べて再利用です

わたしと一緒にクラスをもっ ている先生の一人です。 あまりものはないのですが、紙は売っているので、紙に書いたボールと えんぴつを買い物しました。



